

Akashi College		Year	2017	Course Title	英語 I B
Course Information					
Course Code	0009		Course Category	General / Compulsory	
Class Format	Lecture		Credits	School Credit: 2	
Department	Architecture		Student Grade	1st	
Term	Year-round		Classes per Week	2	
Textbook and/or Teaching Materials	総合英語 Evergreen (いいずな書店)、Evergreen 準拠のワークブック2種類、英単語熟語データベース4500				
Instructor	AKIMOTO Hiromi				
Course Objectives					
<p>・英語運用の基礎となる知識や技能を習得し、実際の場面での英語の使用に役立てることができる。</p> <p>・相手と英語でコミュニケーションを図ろうとする態度や異文化を理解しようとする姿勢を身に付け、実際の場面での英語の使用に役立てることができる。</p> <p>・日常生活や自分の身近なことについて、ある程度の確さ、流暢さ、即応性をもって内容を聴解、読解、伝達できる。</p>					
Rubric					
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1		英語運用の基礎となる知識や技能を習得し、実際の場面での英語の使用に役立てることが応用してできる。	英語運用の基礎となる知識や技能を習得し、実際の場面での英語の使用に役立てることができる。	英語運用の基礎となる知識や技能を習得し、実際の場面での英語の使用に役立てることができない。	
評価項目2		・相手と英語でコミュニケーションを図ろうとする態度や異文化を理解しようとする姿勢を身に付け、実際の場面での英語の使用に役立てることが応用してできる。	・相手と英語でコミュニケーションを図ろうとする態度や異文化を理解しようとする姿勢を身に付け、実際の場面での英語の使用に役立てることができる。	・相手と英語でコミュニケーションを図ろうとする態度や異文化を理解しようとする姿勢を身に付け、実際の場面での英語の使用に役立てることができない。	
評価項目3		・日常生活や自分の身近なことについて、的確さ、流暢さ、即応性をもって内容を聴解、読解、伝達できる。	・日常生活や自分の身近なことについて、ある程度の確さ、流暢さ、即応性をもって内容を聴解、読解、伝達できる。	・日常生活や自分の身近なことについて、ある程度の確さ、流暢さ、即応性をもって内容を聴解、読解、伝達できない。	
Assigned Department Objectives					
学習・教育目標 (B) 学習・教育目標 (E)					
Teaching Method					
Outline	英語学習のベースとなる文法学習と語彙力増強を目標とし、英語圏文化への理解を深めることを目指す。				
Style	単語の習得を確認するためのクイズを行い、教科書を用いた講義に続き、ペアによる英語の発話練習を実施する。				
Notice	遅刻は授業開始後10分まで。10分を超えた場合は特別な事情を除き欠席扱い。授業中の居眠り、他の教科の勉強、漫画や雑誌を読むこと、忘れ物、予習の不備、携帯電話の使用なども欠席扱いとなる。 合格の対象としない欠席条件(割合) 1/4以上の欠課				
Course Plan					
			Theme	Goals	
1st Semester	1st Quarter	1st	英語アチーブメントテスト実施 ス利用案内	グローバルテラ	授業進行や課題などについて理解し年間を通して実行できる。
		2nd	授業概要説明		授業進行や課題などについて理解し年間を通して実行できる。
		3rd	クイズ1	Lesson 1 & 2	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		4th	クイズ2	Lesson 3 & 4	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		5th	クイズ3	Lesson 5 & 6	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		6th	クイズ4	Lesson 7 & 8	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		7th	クイズ5	ワークチェック	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		8th	中間テスト実施		中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切に運用できる。
	2nd Quarter	9th	中間テスト返却と解説	英語圏文化演習	母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。
		10th	クイズ6	Lesson 9 & 10	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		11th	クイズ7	Plus助動詞 & Lesson 11	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		12th	クイズ7	英語圏文化演習	母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。

2nd Semester	3rd Quarter	13th	クイズ8 Lesson 12 & 13	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		14th	クイズ9 Lesson 14 & 15	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		15th	クイズ10 ワークチェック	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		16th	期末試験	中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適切に運用できる。
	3rd Quarter	1st	夏休み明け単語小テスト 後期授業概要説明	中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適切に運用できる。
		2nd	クイズ11 Lesson 16 & 17	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		3rd	クイズ12 Lesson 18 & 19	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		4th	クイズ13 英語圏文化演習	母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。
		5th	クイズ14 Plus分詞 & Lesson 20	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		6th	クイズ15 Lesson 21 & 22	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		7th	ワークチェック	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		8th	中間テスト実施	中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適切に運用できる。
	4th Quarter	9th	中間テスト返却と解説 英語圏文化演習	母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。
		10th	クイズ16 Lesson 23 & 24	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		11th	クイズ17 Lesson 25 & 26	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		12th	クイズ18 英語圏文化演習	母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。
13th		クイズ19 Lesson 27 & 28	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	
14th		クイズ20 Lesson 29 & 30	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	
15th		ワークチェック	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	
16th		期末試験	中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適切に運用できる。	

Evaluation Method and Weight (%)

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テスト	Total
Subtotal	50	0	0	0	0	50	100
基礎的能力	50	0	0	0	0	50	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0